

News Release

2012年9月25日

ランクセス、転がり抵抗・ウェットグリップ性能両方において 最高等級のコンセプトタイヤを公開

ランクセス株式会社

- 欧州連合（EU）のタイヤラベリング制度に準じた、世界で初めて転がり抵抗・ウェットグリップ性能両方において A 等級を実現するタイヤの 1 つを公開
- 高性能 Nd-PBR の使用で、タイヤの耐久性のさらなる向上を目指す
- ランクセス、「グリーンモビリティ」を実現

ドイツの特殊化学品メーカーのランクセス (LANXESS) は、ランクセスの合成ゴムおよび技術を使用した AA 等級 (転がり抵抗・ウェットグリップ性能両方において A 等級) のコンセプトタイヤを公開し、合成ゴム用の革新的製品における専門知識を発表しました。

このコンセプトタイヤは、2012 年 11 月より、EU において導入されるタイヤラベリング制度において、転がり抵抗・ウェットグリップ性能両方で A に等級付けされるタイヤとして初めて発表されるものです。この発表により、ランクセスは、「グリーンモビリティ」実現に向けた特殊化学品業界のリーディング企業としての位置付けをさらに強化します。高性能タイヤの使用を含む持続可能な交通ソリューションの世界的な傾向は、車の燃料効率の向上および二酸化炭素排出量の低減につながっています。

ランクセスのパフォーマンスブタジエンラバーズビジネスユニットの責任者であるヨアヒム・グループは、次のように述べています。「自社のコンセプトタイヤを開発することは、完成品にランクセスの高性能ソリューションを最適化する上で必須であると確信しています。現在、時代はタイヤ設計の時代から、タイヤの性能向上を実現するタイヤ素材の時代へと移行しています」

この AA 等級コンセプトタイヤによって、ランクセスは、独自のサービスと価値提案を提供することができます。ランクセスでは、タイヤの性能を図る実践的な厳しい試験を受けた材料をすでに顧客に提供できるため、顧客はいち早く商品化することができ、競争力を強化することが可能になります。

より具体的には、このコンセプトタイヤにより、ランクセスのネオジウム触媒ポリブタジエンラバー (Nd-PBR) が、AA 等級のタイヤにおいて、いかに耐久性を強化できるかを示すことができます。耐

久性は新しい EU のタイヤラベリング制度では評価対象に含まれていませんが、トップランクのタイヤの中での差別化要素となります。

従来、タイヤメーカーは、転がり抵抗、ウェットグリップ性能、寿命という、相反する「3つの重要な条件」を考慮してタイヤをデザインし、耐久性は転がり抵抗性能、あるいはウェットグリップ性能を犠牲にすることで向上させてきました。ランクセスは、「エコタイヤ」の製造に使用される Nd-PBR 市場におけるリーダーです。「エコタイヤ」市場は、世界の年間成長率が約 10%を示し、タイヤ産業において最も急速に成長している分野です。

特に、中産階級が豊かになってきているアジアと中南米地域においては、メガトレンドの車社会化が必要な原動力となっています。さらに、世界中で導入されつつあるタイヤラベリング制度により、需要の加速が見込まれます。

2012 年 11 月からは、EU でタイヤラベリング制度が義務化されます。燃費性能、ウェットグリップ性能が A から G まで等級付けされ、さらに騒音量についても計測、等級付けが行われます。「エコタイヤ」の付加価値を明確化することで、新制度は、消費者にタイヤを識別するための透明性をもたらします。ミュンヘン工科大学によると、EU における A および B 等級の市場シェアは、2017 年には 20%~30%に達し、2022 年には 70%~80%程度まで拡大すると見えています。

日本と韓国では、世界に先駆けて、タイヤラベリング制度(欧州とは異なる表示、等級分け)が導入されました。日本では 2010 年 1 月から、韓国では 2011 年 11 月からタイヤメーカーによる任意のタイヤラベリング制度が導入されています。さらに、韓国では、2012 年 12 月から同制度が義務化されます。ブラジル、米国、中国など他の国は、近年中に導入される予定です。

「エコタイヤ」は、Nd-PBR とソリューションスチレンブタジエンゴム(SSBR)の両方を含有するゴム配合により、それぞれの最大の性能を発揮することができます。ランクセスは、「エコタイヤ」のトレッドコンパウンドに主に使用される SSBR も製造しています。SSBR は、タイヤの転がり抵抗の低減や 湿潤路面でのグリップ性能の向上に貢献します。

A 等級タイヤはウェットグリップ性能に最も優れています。A 等級タイヤを装着した場合、時速 80km で走行中、停止に必要な距離が F 等級タイヤ装着の場合より 18m~21m も短くなります。

自動車の燃費の 20%~30%、走行時の二酸化炭素排出量の 24%は、タイヤに起因すると複数の研究が示しています。「エコタイヤ」は、燃費を 5%~7%低減し、さらには、自動車の他の低燃費化技術と比べてもコスト回収期間は最短となるでしょう。

またランクセスでは、ドライバーのお財布と環境の両方に優しい、新たな燃費節減計算アプリケーションを開発しました。これはガソリンが高騰している現在、特にその重要性が増しています。

このアプリケーションでは、低燃費タイヤあるいは「エコタイヤ」を装着することで節約できる金額、エコタイヤのコスト回収期間、そして二酸化炭素の削減量を計測することができます。このソフトウェアはランクセスとミュンヘン工科大学が共同で開発したもので、テュフラインランド社によりテスト及び認証されました。

PC 対応向けのこのフリーアプリケーション(英語)は、<http://app.green-mobility.com>からダウンロードできます。



ランクセスの合成ゴムおよび技術を使用したコンセプトタイヤ

#

これは、シャーロット(米国ノースカロライナ州)、およびレバークーゼン(ドイツ)で9月18日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

この原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。<http://www.press.lanxess.com>

ランクセスについて:

ランクセスは、世界 31 カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2011 年の総売上は 88 億ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 16,900 人、世界中に 49 の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスは、持続可能性に優れた企業を選定する「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・ワールド・インデックス(DJSI World)」および「FTSE4Good」の構成銘柄です。ランクセスについての詳細は同社 URL にてご確認下さい。www.lanxess.co.jp

本件に関するお問い合わせ先:

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

TEL : 03-5293-8005 FAX : 03-5219-9773

lanxess.japan@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statements):

このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。

その他の情報:

ランクセスのニュースリリースは www.lanxess.co.jp の”プレスリリース”項目よりご覧ください。また、役員およびその他の写真は <http://photos.lanxess.com> (英語)より入手いただけます。ランクセスの動画および音声、ポッドキャストについては下記をご覧ください。 <http://multimedia.lanxess.com> (英語)ランクセスのウェブマガジンは下記でご覧いただけます。

<http://webmagazine.lanxess.com/> (英語)

ランクセスの Facebook、Twitter、Youtube の公式ページは下記サイトをご覧ください。

<http://www.facebook.com/LANXESS> (英語)

www.twitter.com/LANXESSnews (英語)

www.youtube.com/LANXESSTV (英語)

(2012-00102J)